

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 27年2月13日

計画の名称	中央町地区における住環境の向上		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成25年度 (3年間)	交付対象	富士宮市
計画の目標	<p>J R富士宮駅前に位置する地区は、富士宮市の玄関口として商業の活力がある賑わいの中心地区であったが、近年の少子高齢化等を原因とした中心市街地の人口の空洞化の進行、郊外大型店の立地等から人の流入が減ってきており、かつての商業地を中心とした活気がなくなり、人が集まり交流するまちの中心部としての機能が衰退してきている。 このことから、民間活力を活用した公共施設が入居した住宅複合施設を計画することにより、利便性の高い環境の中で高齢化社会に対応した快適な住宅を提供し都市環境の改善を図り、人口の定住化、集客機能の向上を目指す。</p>		

計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区内の居住人口を416人 (H23) から466人 (H25) に増加</li> </ul>
-----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値	最終目標値 (H25末)							
① 地区内の居住人口を調査する	416人	-	466人							
全体事業費	合計 (A+B+C)	261百万円	A	260百万円	B	-	C	1百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.4%

(事後評価) 中間評価

○ (事後評価) 中間評価の実施体制、実施時期	
事後評価 (中間評価) の実施体制	(事後評価) 中間評価の実施時期
富士宮市都市計画審議会	平成27年2月9日
	公表の方法
	市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-1	住宅	一般	富士宮市	間接	民間	富士宮市中央町地区優良建築物等整備事業	公益施設、住宅等 0.28ha	富士宮市						260	
合計												1			

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	施設整備	一般	富士宮市	直接	富士宮市	歩行者通路整備事業	カラー舗装 L=170m	富士宮市						1	
合計													1		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
1-C-1	歩道の改良により、安全で快適な都市環境づくりを図る。														

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		対象事業は、近接する歩道改良との一体的整備により、H25年度末に完了した。 平成26年4月1日時点の人口は462人となり、目標値を達成しなかったが、その後、人口が増加し、平成26年7月に目標値466人を達成した。 平成27年1月1日時点では467人である。												
II 定量的指標の達成状況	指標①（地区内の 居住人口）	最終目標値	466人	目標値と実績値 に差が出た要因										
		最終実績値	467人											
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因										
		最終実績値												
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因										
		最終実績値												
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		当該建物の1階、2階は、「富士宮駅前交流センター」として利用しており、平成26年4月～9月の上半期の利用実績が、過年度までの中央公民館の利用実績を超えており、 中心市街地の活性化とまちなか居住の推進に大きく貢献している。												

3. 特記事項（今後の方針等）

中心市街地全体における定住化、集客機能の向上を目指し、更なる都市施設の改善、駅前交流センターの利用促進策や商店街の活性化のためのソフト事業等により、まちなか居住の推進に取り組んでいく。

(様式3)

計画の名称	1 中央町地区における住環境の向上	交付対象	富士宮市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度 (3年間)		

